

さすがは話のプロ



池上彰氏の講演

先日取引のある広島信用金庫さん設立70周年を記念しての池上彰氏の講演会に行ってきました。テーマは「世界を動かすエネルギー問題」。冒頭、池上さんがNHKでの若い頃呉に3年間配属されていたことがあり、呉と言う言い方の地元ならではのイントネーションを披露して観客を一気につかみ本題へ。直近のG7会議の取材の事から見える各国の思惑。原油価格の決め方の説明から、その価格による原油生産国の対応や、アメリカでのシェール革命の影響など、エネルギー問題から世界各国で起きていることなど分かり易く話をしてくれました。

最後に、「無知の知」という言葉を話され、何事にも興味を持って知ろうとすることが若さを保つ秘訣だと言っておられました。「一つの事を知ることによって色々なことが見えてくる」と言うことを多くの人に伝えたいと言う池上さんのメッセージが伝わってきました。(啓)

お得な“大竹市補助金”情報

① 大竹市子育て・高齢者等あんしん住宅リフォーム事業

住まいに18歳未満、又は60歳以上の方がいる世帯が対象です。浴室やキッチンなどのほとんどのリフォームで利用できます。上限は10万円ですが、この制度が始まって以来、弊社のたくさんのお客様に利用していただいています。

② 大竹市木造住宅耐震診断補助事業

昭和56年5月31日以前に建てられた住宅が対象です。自己負担が1万5千円程度で、住まいの耐震性をチェックできますし、どのように補強したらよいかもわかります。

廿日市市宮園市民センター いきいき学級で講演



6/18(木)宮園市民センターにて

テーマ “悪質業者に騙されないために知っておきたい” 「住まいの点検(外回り編)」

廿日市市宮園市民センター主催の「いきいき学級」講師を廿日市店宮本店長と2年ぶりに行いました。相変わらず減らない悪質業者に騙されないために、その手口や自分の住まいの状態を知ってもらうための点検方法などを具体例を挙げて話させていただきました。やはり、騙されないためには自分の住まいの状態を知り、そのリフォームが必要であるか否かを判断できるようになることが騙されないポイントです。

また、この団地の住宅も築25年を過ぎ、住民の方も高齢化が急速に進み60歳以上が4割以上を占める程となっています。話をさせていただき感じたことは、高齢化が進む地域社会で「弊社に求められるものは何か?」、そして「何がお役に立てるのか?」を知る上でも、地域の皆さんとの触れ合いを積極的に進めていきたいと思えます。(啓)

「住まいの困った」は
ゲイナンハウス
大竹店・廿日市店共に

フリーダイヤル **0120-505-375**
ホームページアドレス <http://www.geinan-house.co.jp>

最後までお読みいただき有難うございました、次回は10月の予定です。(啓)
*尚、この「住まいる通信」がご不要の方はご一報願います。送付を停止いたします。



いつもお世話になっている皆様へ

住まいる通信



世界遺産登録
富岡製糸場



河野

広島県も例年よりも4日早く6月3日に梅雨入りし、じめじめした日が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか?

さて、平成27年も早いもので早7月。何と半年も過ぎてしまったことに、改めて時の経つことの速さに驚かされます。この年を取るほど時間が早くなることを「ジャンナーの法則」と言うそうで、50才の人にとっての一年間は人生の50分の1ですが、5才の子供にとってみると5分の1。つまり、50才の人の10年と5才の子供の1年が同じということになると言われれば、何となく「それもそうかも!」と思ってしまうのですが、皆さんどう思われますか?

やはり、5才の子供は毎日新鮮で新しい体験や情報に触れますが、この年になってくると、新しい体験や情報は少なく、同じような日々が過ぎて行くから早く感じるのではないのでしょうか。そのためにも積極的に新しいことに挑戦し、ワクワクするような毎日を送る努力をしなくてはと反省させられます。

今年の上半期では、出張で歴史的建造物や最新の建物などを見る機会がありました。裏面で書かせていただきましたのでお読みいただければ幸いです。古い建物を見るたびに日本の良き伝統的建築工法が、現在の建築基準法によってことごとく否定されてしまっていることに大いに違和感を感じてしまいます。今朝のニュースでも建築とは違う分野ですが、飲食店での生レバーの提供を禁止されたと報じていました。建築分野にしる食分野にしる危険なものは禁止されることはやむを得ないと思いますが、ただ危険だからということで法律で一律に禁止してしまうことはいかがなものでしょうか?

リフォームも当然建築基準法や消防法に則って行うことですが、その法律の範囲内において、木組みなどの良い所や大事にしたいところを残す計画をしなくてはと考えさせられます。

さて、ちょっと堅い話でしたが、この夏は何か新しいことに挑戦したいですね!皆さん、しっかりと体調を整えて暑い夏を乗り切りましょう!(啓)



ハイドロテクトカラーコートで いつもきれいな外壁に

建物概要
延べ床面積: 86.5m²(26.2坪)
既存外壁仕様: モルタル塗り
施工費: 100万円(税込)
塗装工事のみ



BEFORE



AFTER

今回ご紹介する現場は、廿日市市地御前北のS様邸です。

今回採用した外壁塗料は、かねてから弊社が力を入れて販売しているTOTOハイドロテクトカラーコートの最新塗料であるECO-HGです。この塗料は光触媒による親水性で、壁面への汚れの付着を防ぐ機能のある塗料です。開発されて以来改良を重ね、施工性が格段に向上されています。

これまでこのハイドロテクトカラーコートでの数多くの施工事例がありますが、中には防藻性があると言いつつも、カビや藻が発生して迷惑をお掛けした現場もあります。ただ、汚れを落とす親水性はありますので、霧吹き等でその面を吹くと容易にカビや藻を落とすことが出来ました。

塗料に求められる性能は美観を保つことと、建物の壁面を保護する役割があります。その既存の壁面の施工方法によっては適していない塗料もあります。私たちも、そのお客さまにとってどの塗料が一番適しているのか、これまで以上に塗料について勉強しなくてはと思っています。一日でも長く美しくあるためには、価格や性能だけでなく、十分な事前の調査と確認が大事であることを知っていただきたいと思います。(啓)

より良い仕事をするために 協力業者会開催



グループミーティングの様子

毎年、新年度を迎えたこの時期にいつも一緒に仕事をしていただいている協力業者の皆さんと協力業者会を行っています。安全やマナーについて確認するとともに、前年度皆さんからいただいた購入アンケートから、お客様が弊社の仕事をどのように感じられているかを、いただいたメッセージから協力業者の皆さんに紹介させていただき、注意すべき点を話させていただきます。

左の写真のグループミーティングでは現場で「挨拶」について話し合ってもらいました。結構面白い意見も出て、これまでで一番盛り上がった業者会になったようです。

私たちの仕事は、グループで行う仕事です。たった一人でも挨拶が悪かったり、養生が不十分で傷をつけたりしては、折角きれいになったリフォーム工事も満足いただけない仕事となってしまいます。「ゲイナンハウスは良い仕事するね!」と言われるように、皆が気持ちを一つにして「より良い仕事」ができるように頑張ります!(啓)

ゲイナンハウス 旅行記

新旧 “建物探訪”

上半期は出張で何度か出かけましたが、その折に世界遺産となった歴史的建造物「富岡製糸場」や「金毘羅宮」、そして近代建造物である「スカイツリー」や東京代官山の「蔦谷書店」など近年話題の建造物を見ることが出来ました。特に皆さんご存知スカイツリーは、完成した年に行きましたが、とんでもない時間待ちで上がることが出来ず3年目でやっと上がることが出来た次第です。

古い建物には当時の職人の工夫や技が伺えますし、近代の建物には構造美や周囲の景観と調和した美しさを見て取ることが出来ます。

そんな建物を少しばかりご紹介いたします。



富岡製糸場

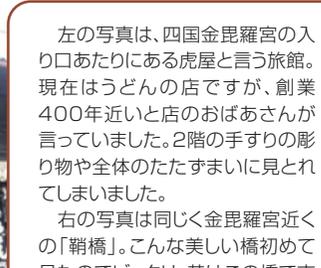


内部小屋組み

冒頭に紹介しました「富岡製糸場」です。この建物は明治5年にフランス人技師によって建てられた「木骨煉瓦造り」と言う建て方で、木造ではありますが壁面は柱と桁の中に煉瓦を積んでいます。しっかりとした基礎石に2階からの煉瓦の重さが伝わる構造となっており、屋根を支える小屋組も和小屋ではなく大空間のとれる洋小屋組(トラス)となっていました。築150年を迎えますが、レンガの美しさに引き込まれる建物です。



虎屋



鞆橋

左の写真は、四国金毘羅宮の入り口あたりにある虎屋と言う旅館。現在はうどんの店ですが、創業400年近い店のおばあさんが言っていました。2階の手すりの彫り物や全体のたたずまいに見とれてしまいました。

右の写真は同じく金毘羅宮近くの「鞆橋」。こんな美しい橋初めて見たのでビックリ。昔はこの橋で市が立ち、飲食出来たとか。現在の橋は明治2年に掛けられたそうです。



近代建築物と言えば、皆さんご存知「スカイツリー」。あいにくの天気で、下から写真を撮りましたが、最上部は雲の中。全体の姿はさることながら、芯柱の周りをトラス上に鋼材で組み上げた姿は、鉄で作ったとは思えない程の柔らかさを感じるフォルムです。



こちらは東京代官山の蔦屋(つたや)書店。ご存じ全国にあるTSUTAYAの代官山店。白い壁は全て白いTの字をかたどった焼き物で出来ています。代官山と言うお洒落な街に溶け込んだ、お洒落な近代建築です。本屋じゃなくて図書館みたいでした。

今回は、新旧建築物と言うことで、富岡製糸場・金毘羅宮・スカイツリー・蔦屋代官山店をご紹介しました。金毘羅宮は団体で行ったので残念ながら肝心の金丸座を見ることが出来ませんでした。後ろ髪を引かれる思いで金毘羅さんを後にしましたが、早い時期に再度行ってみたいと思っています。次回は、京都編をお伝えしたいと思っています。いやー建物ってホントにイイですね!!(啓)